施策評価管理シート

2014(平成26)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
生活環境部	藤岡 善光	63-7492(環境対策室)

 施
 政
 策

 集体系
 1
 良好な地域環境づくり

 施
 策
 1
 環境保全

1. 施策の基本方針

- ・市民の環境保全意識の醸成と市民・事業者・行政が協働し、環境保全に取り組みます。
- ・豊かな自然と共生する持続可能なまちづくりを進めます。
- ・ごみのポイ捨て防止などマナーやモラルの向上、不法投棄防止対策に取り組み、清潔で美しいまちづくりを進めます。

2. 目標

〇重点目標

Plan

- ・市民、事業所、行政全体でC02の削減や省エネルギーに取り組みます。
- ・名張市環境マネジメントシステム (EMS) を推進をします。
- ・快適な地域環境を確保するため、行政代執行実施も含めあき地等の適正管理指導に取り組みます。
- ・市民からの生活環境保全等に関するトラブルや不安等の相談に対し、迅速に対応します。

〇目標達成に向けた課題 P / a n

- ・環境保全活動への参加者が目標値に比べて低いことから、環境に対する意識、ボランティア活動に対する関心を高めるための効果的、継続的な取組が必要です。
- ・生活上のトラブルに対しては迅速な対応を行っていますが、近隣同士のトラブル等行政による解決が困難な相談が寄せられる場合があり、市民で解決すべき場合はその手法等指導していきます。

<行政評価委員会からの意見>

重点的な取組を明確にし、市民ぐるみの施策展開に傾注すべきである。

〇施策指標(目標)及び達成状況

Plan

Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2015 (H27)	進捗率
環境保全活動に参加したことのある市民の割合		_	_	_	74. 0		77. 0	
(%)	成果			0%				
エコポイント事業に取り組む店舗・事業所の登録数		_	_	-	60		65	
(店)	成果	58	58	58	58	58		0%
BOD値 シャックリ川町田橋 (年平均) (mg/\\\^\)	目標	_	-	_	2. 7		2.5	
BOD値 シャックリ川町田橋(年平均) (mg/\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	成果	3.0	1.9	1. 9	5.8	2.3		100%
地域づくり組織や市民公益活動団体等と協働で行う	目標	_	_	_	18, 340		29, 880	
美化活動の参加者数【延べ値】 (人)	成果	3,600	10, 200	14, 200	21,000	28, 279		94%

3. 取組内容

〇課題解決への取組内容 D o

- ・市民団体等の美化活動への資材提供、環境学習の実施、広報における啓発に取り組みました。
- ・市民への啓発をかねて、グリーンカーテン、エコ通勤・ノー残業デーを実施しました。
- ・名張クリーン大作戦、ごみゼロの日(5月30日)美化活動を通じて、市民、事業者、行政の協働による美化活動を実施することにより、市民の環境美化の意識を醸成しました。
- ・水質・大気・土壌等の監視、調査活動を実施しました。
- ・あき地等の所有者に対し、適正管理されるよう、指導、命令、行政代執行等条例に基づく取組を進め、成果を上げました。
- ・市民の生活保全上のトラブルについては、個人の権利やプライバシーを逸脱しない範囲で迅速に対応しました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容> 意見なし

〇地域等との連携、協働に向けた取組 Do

- |・市民、事業者、行政の協働による美化活動の取組を広げるとともに、各地域の自主的な美化活動が推進されまし |た。
- ・あき地の適正管理指導の取組を一部地域と協働で進めることが出来ました。
- ・近隣住民同士のトラブルについては、かつては近隣や地域社会で解決していたため、相談があった場合はまず、 地域で解決するよう促し、必要に応じてコミュニティ代表者に問題解決の方法を提案いたしました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 2 事業)

Do

Check

				担当室による評価			部局による評価		
事務事業事業名・担当室名		事業費(単位:千円)		事務事業の施策への	地域づくり組織等と	事務事 業シー トでの	施策達成	施策達成	
シート番号				2013 (H25)	貢献	の連 携・協 働	今後の 方向	への 貢献度	への 重要度
1083	環境衛生費	環境対策室	3, 687	3, 880	В	実践して いる	継続(拡大)	A	В
1084	環境対策一般経費	環境対策室	5, 316	3, 425	В	実践して いる	継続(改 善)	A	A
合計(単位:千円)		9,003	7, 305						
小計 (うち、一般会計分)		9,003	7, 305						
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)		0	0						

5. 部局による施策評価

Check

評価

計画どおり事業推進

成果・評価理由

- ・市民への啓発をかねて、グリーンカーテン、エコ通勤・ノー残業デーを実施しました。
- ・名張クリーン大作戦、ごみゼロの日(5月30日)美化活動など、市民、事業者、行政の協働による美化活動を通じて、市民の環境美化の意識を醸成することにより、美化活動の参加者を大幅に増やすことができました。
- ・市民からの苦情については、行政の権限を越えた要求や、近隣同士の感情のもつれが原因の場合などもあり、行政での対応の限界があります。

6. 今後の施策の方向性、改善方法 **Action**

- ・市民の環境への関心を高めるため、より積極的な環境学習の実施や各種イベントへの出展に努めます。
- ・河川の流入水の水質について、定期的な調査を行う等注視していきます。
- ・野焼き、騒音、さらにヘビ、蜂、蜘蛛などかつては近隣や地域で解決できたものが、コミュニィティの欠如により自分たちで解決できなくなり、行政への対応を求めるものが増えています。近隣でできることは近隣で、地域でできることは地域で解決を基本に、地域環境の保全に取り組みます。
- ・廃屋化した空き家については、強制撤去等国の動向を注視しながら条例整備等を進めます。

7. 総合評価

評価

B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている

評価理由及びその他(意見)